



2022年6月13日
スター・ジャパン合同会社

白内障用レンズの手術動画プログラムに関するコンプライアンス上の問題について

スター・ジャパン合同会社は、外部法律事務所に委託して、当社が日本で販売する白内障用レンズの手術動画に関するプログラムについて、調査を実施しています。本プログラムは、ベストプラクティスや外科技術を共有するため、外科医に委託したものです。

当社は、この手術動画プログラムに関してコンプライアンス問題の可能性があるとの認識に至り、関係当局へ報告を行うと共に、調査を委託しました。

本件は、日本で使用されている当社製品の安全性や品質には影響なく、また患者様の健康、安全、また医療従事者による治療に影響を与えるものでもありません。

調査では、当社によるこのプログラムの管理、実施、その他関連する事柄を対象としています。事実関係が判明し各種調査が完了した時点で、調査に基づく提言を導入し、その後適切なタイミングでその概要についてお伝えする予定です。本プログラムは、調査のため、中止しております。

当社はこの事態を重く受け止め、日本の医療従事者、患者、およびそのご家族の皆様にご心配とご迷惑をおかけしていることとお詫び申し上げます。